

第 45 回関東ブロック P T A 研究大会 神奈川大会

報告者
富士市 P T A 連絡協議会
副会長 深澤 大介

平成 25 年 10 月 26 日(土)~27 日(日)

1 日目：第 3 分科会 かまくら学舎(鎌倉芸術館)

研究発表テーマ 学校保健・食育

記念講演 教育評論家 尾木直樹 氏 「グローバル化時代の子育て・教育」

2 日目：全体会 横須賀芸術劇場

記念講演 劇団ザ・ニューズペーパー 「P T A 番外編」

台風 27 号の影響で開催が危ぶまれましたが、本土直撃は回避され、前日に予定通り開催決定。大雨の中神奈川へ。第 1 日目は高校の遠足以来 30 年ぶりに鎌倉を訪れました。

研究発表は栃木県那須烏山市立七合小学校の「児童の生活リズム向上を目指した P T A 活動」と横浜市立相武山小学校の「子どもたちの安心・安全な生活を考える」でした。

いずれも学校・家庭・地域が連携協力して子どもの活動をサポートする。P T A はその連携の中心的な役割をする組織にならなければいけないということを発信していました。

T V で引っ張りだこの尾木ママこと尾木直樹氏の講演では「世界基準で教育を考える」ということを強調し、「中高一貫教育」「5 歳からの義務教育」「小 1 からの英語」は先進国でやってないのは日本だけということでした。

世界基準では「学力=洞察力」で「テストの点がよいこと」ではないと強調し、静岡県(名指しにはしてませんが)の学力テストの平均点を上げることに力を入れる教育が、世界の流れに反していると訴えたことが印象的でした。

「いじめ」に関しても、「わかっていること」(判断)と「できること」(実践)は違う。道徳教育にいくら力を入れても「いじめ」は無くならない。家庭の道徳を教えられなかった親、集団の道徳を教えられなかった教員、そして子ども、3 者が一体になって道徳教育をしなければ根本は変わらないと訴えました。

2 日目はアメリカ海軍の港町横須賀。社会風刺のお笑いコント集団「ザ・ニューズペーパー」の抱腹絶倒ライブ、彼らが扮する安倍総理、小泉純一郎・進次郎親子、石破幹事長の政治・経済・教育のハチャメチャコメントに久しぶりに涙を流して笑いました。

横浜は行くけど、横須賀・鎌倉は行くことが無かったのでよい機会を与えていただきました。意外と近いので次は家族で観光に行きたいと思います。